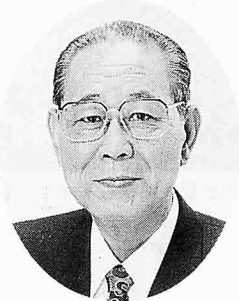




# ふれあい スポーツ

発行  
滋賀県障害者スポーツ協会  
〒520 大津市御陵町4-1  
滋賀県立スポーツ会館内  
☎ 0775-22-6000  
FAX 0775-21-8118

## 協会設立20周年を迎えて



滋賀県障害者スポーツ協会会長

滋賀県知事  
**稲葉 稔**

滋賀県障害者スポーツ協会が設立20周年を迎えるにあたって一言「あいさつ」申し上げます。

本協会は、全国身体障害者スポーツ大会に出場した方々が発起人となり、その努力によって昭和52年7月に設立されました。今日この記念すべき日を迎えることができましたことは、先輩各位が幾多の苦難を乗り越え、協会の発展を心から願いつつ不断の努力を重ねられましたことや、これにご支援いただきました数多くの諸団体、関係者の皆様方のご尽力の賜物と、衷心より敬意を表し、また感謝申し上げます次第であります。

さて、スポーツは、人間の活動能力や健康の保持、増進を図るうえで不可欠のものであります。とりわけ障害のある方々にとりましては、機能回復や二次的障害の予防を図るとともに、障害を乗り越え自信と勇氣を持つて社会生活を営むためにも大変重要であります。また、スポ

ーツを通して、「みんなの中に自分がある」という集団の中での存在感が満たされることにより、障害のある方々が社会に積極的に関わっていくことも促進されるものと考えます。

来年3月には長野県で冬期パラリンピックが開催されますが、この「パラリンピック」という言葉は、当初、下半身麻痺者を称する「パラレジック」と「オリンピック」を組み合わせて作られた言葉でありました。現在では、「もうひとつのオリンピック」という意味で、「パラレル」との組み合わせでこの言葉が用いられるまでに発展してまいりましたが、このパラリンピックでの競技技術、迫力は通常のオリンピックと同様のものであり、競技によってはそれ以上のものとなりつつあります。

力されていることは大変感銘深いものがあります。本協会にいたしましては、今後とも障害者スポーツの重要性を広く県民の皆様様に理解・認識していただくための啓発活動や、障害のある方々が地域で共に楽しめるスポーツ大会の継続的開催、指導員の養成等を通して、障害者スポーツのさらなる発展に努めてまいりたいと考えております。

この秋には、本協会設立20周年を記念して「障害者スポーツフェスティバル in 滋賀」を開催します。多くの県民の皆さんに参加いただき、障害のある方々と地域の人々が互いに理解し合うための契機となる有意義な大会にしたいと考えております。

最後にになりましたが、會員の皆様をはじめ、障害者スポーツに取り組んでおられる数多くの方々の益々の健勝、ご多幸を祈念いたしまして、あいさついたします。

当協会の平成9年度・10年度役員が決まりました。20周年を機に、協会の新たな飛躍に向けてご活躍が期待されます。

会長 稲葉 稔 (知事)

副会長

八田 智洋 (会長指名理事)

井上庄二郎 (県身協)

大崎 昭 (県育成会)

池田 廣 (会長指名理事)

常務理事

高橋東洋雄 (県障害福祉課)

理事

山口 精二 (天津)

中川 重男 (彦根)

四塚 康則 (長浜)

松浦 俊二 (近江八幡)

本多伊久雄 (八日市)

木村忠三郎 (草津)

木村 昭市 (湖南)

青木 和彦 (守山)

谷 精一 (甲賀)

井尻 兼祐 (湖東)

藤井 弘愛 (犬)

尾木義比己 (湖北)

川原崎景一 (県ろうあ協会)

堂前 茂 (県盲人福祉協会)

岡本 幸助 (県脊損協会)

副島 忠義 (県知ハン協)

牧野 長壽 (県高障研)

堤 正義 (県指名)

塩谷 隆良 (会長指名)

監事

大石 康雄 (会長指名)

倉谷 義数 (会長指名)

評議員

堀井 敏雄 (天津市)

吉田 益夫 (彦根市)

八木 博 (長浜市)

大林 勢明 (近江八幡市)

松宮ひとみ (八日市市)

杉江 賢三 (草津市)

大塚 弘 (守山市)

仙石ひろみ (志賀町)

原 陽一 (栗東町)

辻村喜兵衛 (中主町)

千代光太郎 (野洲町)

花田 義孝 (石部町)

佐野 敏彦 (甲西町)

山川 俊信 (水口町)

村木洋次郎 (土山町)

富山 幸治 (甲賀町)

藤井 護 (甲南町)

北崎 勝紀 (信楽町)

西村 二郎 (安土町)

向井 三郎 (蒲生町)

水野 隆 (日野町)

林 健二 (竜王町)

池田 貞雄 (永源寺町)

中村八十五 (五箇荘町)

井口 和一 (能登川町)

城 芳朗 (愛東町)

青山 智 (湖東町)

清水 一雄 (秦荘町)

辻 純三 (愛知川町)

上田 兵一 (甲賀町)

辰野八重子 (多賀町)

辻 健一郎 (豊郷町)

長谷川綱雄 (山東町)

常喜 金一 (伊吹町)

柴田 寛 (米原町)

成宮 久賢 (近江町)

植野寅之助 (浅井町)

齋場 東一 (虎姫町)

脇坂 修 (湖北町)

上坂 修 (びわ町)

東野 秀和 (高月町)

岩根 健治 (木之本町)

田川 義孝 (余呉町)

小久保 操 (西浅井町)

西川 秋男 (マキノ町)

岸田 実 (今津町)

清水 米三 (朽木村)

駒井 裕二 (安曇川町)

岸田 章 (高島町)

永井 嘉信 (新旭町)

大橋 博 (県盲人福祉協会)

愛甲 強 (県ろうあ協会)

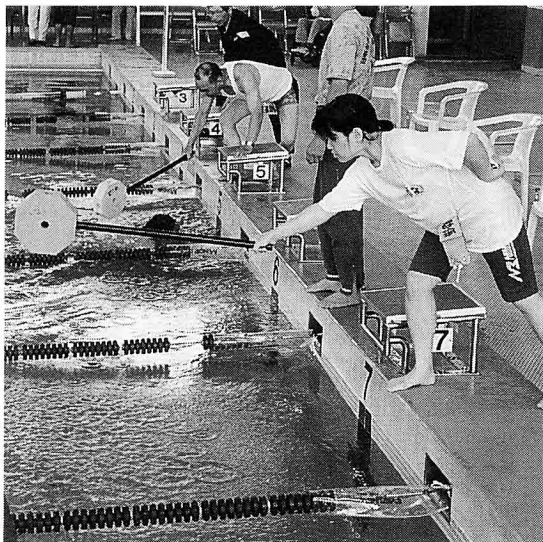
太田千恵子 (県脊損協会)

山下 正司 (県育成会)

北条 一 (県知ハン協)

石原 法俊 (県高障研)

駒井 元澄 (県障研)



なれないとなかなかむずかしい合図棒

# 第35回県大会

## 水陸 泳上



伴走者を伴っての5000m競走

6月22日(日)、県立彦根総合運動場スイミングセンターに於いて、第35回滋賀県障害者スポーツ大会(水泳競技)が開催されました。

今年も開催日は梅雨の中休みとなりましたが、大会中は日照もなく、室内プール独特の蒸し暑さはあるものの、例年に比較すると過ごしやすさの声もありました。

また、年令区分の新設と障害区分の一新の為、障害区分が競技種目別が変わった他、競技規則も改定となり、一部の障害区分では以前可能であった、飛込みによるスタートが禁止された

5月25日(日)、大津市皇子山総合運動公園陸上競技場において、第35回滋賀県障害者スポーツ大会(陸上競技)が開催されました。大会前日まで天候が悪かった為、大会が中止となった一昨年の事が頭を過りましたが、未明の内に雨も上がり、雲間に覗いた朝日が関係者を安心させました。

また、全国身体障害者スポーツ大会競技規則の改定にもない、今大会から県大会においても1部・2部の年令区分が新設されたほか、障害区分も競技種目別のものに一新された為、身障部門においてはその記録の一

つ一つが大会記録として刻まれる事になり、その意味に於いても記念すべき大会となりました。大会は開始当初から盛り上りを見せ、自己の限界に挑む選手の姿は、それを見る者に大きな感銘を与えました。また、競技を楽しむ選手もあり、とにかく自分の地区の選手が登場する度に各地区応援席に歓声が沸き起こっていました。

結果、地区対抗部門では、療育部門の参加増加で力を取り戻した甲賀地区が見事優勝に返り咲き、昨年の覇者湖東地区は、今年は療育部門の参加がなかった為か、優勝には届かず連覇の夢は破れました。また、3位に

為、飛込みの練習を中心に行なってきたのに、戸惑う参加者も見られましたが、競技の開始とともに選手たちの熱気が屋内プールに充滿すると、そんな戸惑いほど吹く風、例年に勝るとも劣らない、熱戦が繰り広げられました。

競技レベルが高く、例年好記録を続出したきた県大会の水泳競技ですが、今回は障害区分等の全面的な変更にもない、身障部門については表彰対象ではなかった事もあり、残念ながら優秀選手の表彰を受ける方はありませんでした。しかし、この事は次回大会以降の記録ラッシュの前触れに過ぎず、まさに「嵐の前の静けさ」的な現象で、来年の水泳大会が、既に待遠しく思われる程です。

しかしながら、大会そのものの盛上がりや、競技の質の向上に反して、参加者数全体は微減し、これまでからの減少もしくは横バイという状況を脱する事は今回も出来ませんでした。このことは参加者の増加という基本的な課題が手付かずのまま残っている事を物語っており、早急に有効な対策を打ち出さなければ、早晩に県大会が衰退に向かう恐れが危惧されます。この問題に対しては、関係者全員が真剣に取り組まねばならない事を切実に感じました。

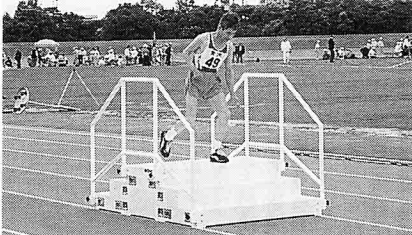
来年の大会は、現在参加されている方々の参加も勿論ですが多数の新しい顔触れにより、今後の大会の発展の礎となる事を希望いたします。

は大津地区に代わり愛犬地区が入りましたが、湖東地区と点差は僅かで、今後更に上位に食い込んでくる事が予想されます。昨年予想した通り、優勝の鍵は知的障害者の参加が握っている事が実証された感のある今大会でしたが、今年は特に身障者の参加の減少が目立った為、元氣な療育部門の参加者を目にする時、一抹の淋しさを感じる事もありました。

来年以降、知的障害者の参加の増加も勿論ですが、身障者も元氣溢れる療育部門の参加者に負けないよう、一層積極的な参加が期待されます。

なお成績は次の通りです。

- 各地区成績
- 優勝 甲賀地区 二〇二点
  - 準優勝 湖東地区 一七三點
  - 第3位 愛犬地区 一七〇點
  - 第4位 大津地区 一三〇點
  - 第5位 湖北地区 一二二點
  - 第6位 湖南地区 一〇八點
  - 第7位 八日市地区 一〇一點
  - 第8位 彦根地区 九六點
  - 第9位 長浜地区 八二點
  - 第10位 近江八幡地区 八一點
  - 第11位 草津地区 七七點
  - 第12位 湖西地区 五九點
  - 第13位 守山地区 五〇點
- 優秀選手
- 県大会記録を上まわった者(身障者については障害区分等が全面的に変更になった為、来以降の表彰となります。)
- 男子21年 ソフトボール投 小林 勉(愛犬) 22m 86
  - 男子青年 八〇〇m競走 孫工全之(彦根) 2分35秒6
  - 男子少年 一五〇〇m競走 辻 正規(甲賀) 4分47秒0
  - 男子青年 一五〇〇m競走 藤崎直人(甲賀) 5分43秒1
  - 栗田康弘(甲賀) 5分53秒4



道具が新しくなった障害急歩の一コマ

# 平成8年度滋賀県障害者スポーツ協会事業実績

## 1 役員会の開催

- (1)理事会・評議員会  
第1回理事会・評議員会  
平成8年5月12日(日)  
県立スポーツ会館会議室

## (2)運営委員会

- 第1回運営委員会  
平成8年5月15日(水)  
県立スポーツ会館会議室

## 議題

- ①会長専決処分に関し承認を  
求めることについて
- ②平成7年度事業実績につ  
いて
- ③平成7年度決算(案)につ  
いて
- ④滋賀県障害者スポーツ協会  
会則に規定する正会員につ  
いて
- ⑤賛助会員の承認について

## 連絡事項

- 会員の募集について
- その他

## 第2回理事会・評議員会

- 平成9年3月16日(日)  
県立スポーツ会館会議室

## 議題

- ①平成9年度事業計画(案)  
について
- ②平成9年度予算(案)につ  
いて

- ③滋賀県障害者スポーツ協会  
設立20周年記念事業につ  
いて
- ④賛助会員の承認について

- 連絡事項
- 基金管理委員会の報告につ  
いて
- 第35回障害者スポーツ大会

平成8年6月16日(日)

## (2)水泳競技

- 平成8年6月16日(日)  
9時〜16時  
彦根総合運動場スイミングセ  
ンター  
参加選手 59名  
県大会新記録……………11  
全国大会を上回る記録 ……3

- (3)アーチェリー競技  
平成8年9月1日(日)  
9時〜16時  
秦荘町勤労者体育センター  
参加選手 97名

- (4)卓球競技  
平成8年10月8日(日)  
9時〜17時  
草津市総合体育館  
参加選手 178名

- 優勝 甲賀地区  
準優勝 湖南地区  
3位 大津地区

## 議題

- ①平成9年度事業実施予定に  
ついて
- ②各指導員 平成9年度の抱  
負

## 3 第15回滋賀県スペシャルス

- ポーツカーニバルの開催  
第15回滋賀県スペシャルス  
ポーツカーニバル企画委員  
会  
第1回企画委員会  
平成8年5月28日(火)  
県立スポーツ会館会議室

- (1)前回カーニバルの実施結果  
及び反省点について
- ②第15回滋賀県スペシャルス  
ポーツカーニバルについて
- ③その他

- 第2回企画委員会  
平成8年6月25日(火)  
県立スポーツ会館会議室

- 議題
- ①第15回滋賀県スペシャルス

- 優勝 湖東地区  
準優勝 甲賀地区  
3位 大津地区  
県大会新記録……………24  
全国大会を上回る記録 ……1

## ポーツカーニバルについて

- ②その他  
第3回企画委員会  
平成8年7月13日(土)  
県立長浜ドーム第1会議室

- (1)第15回滋賀県スペシャルス  
ポーツカーニバルの実施に  
ついて
- 第4回企画委員会  
平成8年7月24日(水)  
県立スポーツ会館会議室

- 議題
- ①第15回滋賀県スペシャルス  
ポーツカーニバルの実施結  
果について
- ②第15回滋賀県スペシャルス  
ポーツカーニバルの反省点  
について
- ③第16回滋賀県スペシャルス  
ポーツカーニバルについて

- (2)第15回滋賀県スペシャルス  
ポーツカーニバルの開催  
平成8年7月14日(日)  
9時〜17時  
県立長浜ドーム  
参加選手 1010名

- 水泳 彦根総合運動場スイミ  
ングセンター  
卓球 29日 彦根勤労者体育  
センター 30日 彦根市  
民体育センター  
宿泊 琵琶湖コンファレンス  
センター

- 参加選手 12名 協力者等 47名
- ②全国大会出場選手強化練習会  
※平成8年7月21日(土)  
9時〜16時

- 陸上 彦根総合運動場陸上競  
技場  
水泳 彦根総合運動場スイミ  
ングセンター  
卓球 彦根勤労者体育センタ  
ー

- 参加選手 13名 協力者等 41名
- ③全国大会出場選手強化練習会  
※平成8年10月5日(土)  
9時〜16時

- 陸上 彦根総合運動場陸上競  
技場  
水泳 彦根総合運動場スイミ  
ングセンター  
卓球 彦根勤労者体育センタ  
ー

- 参加選手 12名 協力者等 47名
- (3)全国大会出場選手強化合宿  
平成8年8月17日(土)〜18日(日)  
9時〜16時  
陸上 大津市皇子山総合運動  
公園陸上競技場  
水泳 大津市皇子ヶ丘公園プ  
ール  
卓球 大津市皇子ヶ丘公園体  
育館小体育室  
宿泊 県立スポーツ会館  
参加選手 13名 協力者等  
17日 46名 18日 40名

## フライイングディスク 彦根

- 総合運動場陸上競技場  
サッカー 彦根総合運動場多  
目的広場  
参加選手 全国身スポ大会  
21名  
ゆうあいピック 99名(個人  
競技69名、団体競技30名)  
協力者等 78

- ①第32回全国身体障害者スポ  
ーツ大会出場選手強化練習会  
の開催  
※は、ゆうあいピックとの合  
同練習会  
平成8年6月29日(土)〜  
※30日(日)  
9時〜16時

- 陸上 彦根総合運動場陸上競  
技場  
水泳 彦根総合運動場スイミ  
ングセンター  
卓球 29日 彦根勤労者体育  
センター 30日 彦根市  
民体育センター  
宿泊 琵琶湖コンファレンス  
センター

- 参加選手 12名 協力者等 40名
- (4)全国大会出場選手強化練習会  
※平成8年9月7日(土)  
9時〜16時

- 陸上 彦根総合運動場陸上競  
技場  
水泳 県立盲学校プール  
卓球 彦根勤労者体育センタ  
ー

- 参加選手 12名 協力者等 40名
- (5)全国大会出場選手強化練習会  
平成8年10月5日(土)  
9時〜16時

- 陸上 彦根総合運動場陸上競  
技場  
水泳 彦根総合運動場スイミ  
ングセンター  
卓球 彦根勤労者体育センタ  
ー

- 参加選手 13名 協力者等 41名
- (6)第32回全国身体障害者スポ  
ーツ大会への選手団派遣  
平成8年10月12日(土)

- 水泳 彦根総合運動場スイミ  
ングセンター  
卓球 彦根勤労者体育センタ  
ー

- 卓球 彦根勤労者体育センタ  
ー

9時〜12時  
県立スポーツ会館会議室  
(2)全国大会への選手団の派遣

平成8年10月24日(木)〜29日(火)  
広島市 広島広域公園陸上競技場他  
派遣選手団 個人競技選手13名・団体競技選手15名

大会新記録 1個  
成 績 金8個 銀9個 銅7個

7 ゆうあいピック北海道大会  
出場選手強化練習会の開催  
※は全国身体障害者スポーツ大会との合同練習会  
(1)ゆうあいピック出場選手強化練習会  
※平成8年6月30日(日)  
9時〜16時  
陸上 彦根総合運動場陸上競技場  
水泳 彦根総合運動場スイミングセンター  
卓球 彦根市民体育センター  
フライングディスク 彦根総合運動場陸上競技場  
合運動場陸上競技場  
サッカー 彦根総合運動場多目的広場  
参加選手 33名 協力者等 37名

(2)ゆうあいピック出場選手強化合宿  
平成8年7月20日(祝)〜21日  
(日) 9時〜16時  
陸上 彦根総合運動場陸上競技場

札幌市 厚別公園競技場他  
派遣選手団 個人競技選手20名・団体競技選手15名  
役員・介護人 23名

卓球 彦根勤労者体育センター  
フライングディスク 彦根総合運動場陸上競技場  
合運動場陸上競技場  
サッカー 彦根総合運動場多目的広場

宿泊 彦根総合運動場スポーツ会館  
参加選手 34名  
協力者等 20日 40名 21日 54名

(3)ゆうあいピック出場選手強化練習会  
※平成8年9月7日(土)  
9時〜16時  
陸上 彦根総合運動場陸上競技場  
水泳 県立盲学校プール  
卓球 彦根勤労者体育センター  
フライングディスク 彦根総合運動場陸上競技場  
合運動場陸上競技場  
サッカー 彦根総合運動場多目的広場  
参加選手 35名 協力者等 58名

8 ゆうあいピック北海道大会への選手団の派遣  
(1)ゆうあいピック日程説明会の開催  
平成8年9月14日(土)  
9時〜12時  
県立スポーツ会館会議室  
(2)ゆうあいピックへの選手団の派遣  
平成8年9月19日(木)〜24日(火)

アーチエリー講習会の開催  
平成8年7月7日(日)  
9時30分〜15時  
県立障害者福祉センター  
受講者 36名

成 績 金8個 銀11個 銅11個

10 第11回滋賀県障害者グラウンドゴルフ大会の開催  
平成8年11月4日(振休)  
9時〜16時  
県立長浜ドーム  
参加選手 370名 48チーム(うちオープン参加1チーム)  
療育 21名 48チーム(療育部門はオープン参加)  
合計 391名 51チーム  
ホールインワン賞 36人(39個)

12 第3回フロアバレーボール大会への協力  
平成8年9月28日・29日に県立体育館にて開催された、第3回全国フロアバレーボール大会の審判を養成し、大会運営に協力した。

11 第1回ビームライフ教室の開催  
平成9年2月9日(日)  
県立障害者福祉センター  
参加者 39名

13 会報の発行  
第46号(平成8年6月発行) 発行部数3000部  
第47号(平成8年10月発行) 発行部数3000部  
第48号(平成8年12月発行) 発行部数2600部  
第49号(平成9年3月発行) 発行部数2600部

14 滋賀陸上競技協会への登録  
登録人数 28人(1種 3人、2種 11人、3種 14人)

1 表彰事業  
平成8年度表彰者は次の通り  
★障害者スポーツ功労賞  
木村忠三郎(草津市)  
土田 忠生(長浜市)  
★優秀選手賞  
協坂 和広(彦根市)

2 指導員養成事業  
(1)平成8年度特別上級身体障害者スポーツ指導者養成研修会への派遣  
平成8年4月22日(月)〜26日(金)  
会場 戸山サンライズ  
派遣者 池田 廣  
平成8年12月16日(月)〜20日(金)  
会場 戸山サンライズ  
派遣者 池田 廣  
平成8年度スポーツ協会指導員講習会の開催  
平成8年11月24日(日)  
会場 県立スポーツ会館会議室、大津ボウル  
内容 講義「知的障害を持つ人達の特徴と接し方」

3 障害者スポーツ普及振興事業  
(1)スポーツクラブの育成  
平成8年度において当協会のクラブ会員となった29のクラブに対し、補助金を交付し、育成強化を図った。  
①滋賀県身体障害者アーチェリークラブ  
②滋賀車椅子バスケットボールクラブ  
③滋賀デフテニスクラブ  
④八日市市身体障害者更生会グラウンドゴルフクラブ  
⑤滋賀県ろうあ協会卓球部  
⑥秦荘町身体障害者更生会ゲートボール、グラウンドゴルフ部

15 近江町身体障害者更生会グラウンド・ゴルフクラブ  
16 INFINI  
17 びわこタイムーズ  
18 滋賀ろうあボウリング部  
19 能登川身体障害者更生会グラウンド・ゴルフクラブ  
20 甲賀町身体障害者更生会スポーツクラブ  
21 LAKE SHIGA バスケットボールクラブ  
22 滋賀レイカーズソフトボール部  
23 信楽町身体障害者スポーツクラブ  
24 トップシャトル滋賀  
25 甲南町身体障害者グラウンド・ゴルフクラブ  
26 FC MIX(信楽通動寮サッカークラブ)  
27 滋賀障害者スキークラブ WINGS  
28 滋賀県障害者水泳クラブ  
29 身障福祉協会長浜支部グラウンド・ゴルフ部  
(2)各地区身体障害者スポーツ

7 愛東町グラウンド・ゴルフ部  
8 多賀身ゲートボールクラブ  
9 大津市身体障害者スポーツ協会  
10 日野町身障更生会スポーツクラブ  
11 滋賀県盲社会人バレーボールクラブ  
12 滋賀県盲社会人卓球クラブ  
13 滋賀車いすテニスクラブ  
14 彦根市身体障害者スポーツクラブ  
15 近江町身体障害者更生会グラウンド・ゴルフクラブ  
16 INFINI  
17 びわこタイムーズ  
18 滋賀ろうあボウリング部  
19 能登川身体障害者更生会グラウンド・ゴルフクラブ  
20 甲賀町身体障害者更生会スポーツクラブ  
21 LAKE SHIGA バスケットボールクラブ  
22 滋賀レイカーズソフトボール部  
23 信楽町身体障害者スポーツクラブ  
24 トップシャトル滋賀  
25 甲南町身体障害者グラウンド・ゴルフクラブ  
26 FC MIX(信楽通動寮サッカークラブ)  
27 滋賀障害者スキークラブ WINGS  
28 滋賀県障害者水泳クラブ  
29 身障福祉協会長浜支部グラウンド・ゴルフ部  
(2)各地区身体障害者スポーツ

### 平成8年度 スポーツ振興基金事業実績

7 愛東町グラウンド・ゴルフ部  
8 多賀身ゲートボールクラブ  
9 大津市身体障害者スポーツ協会  
10 日野町身障更生会スポーツクラブ  
11 滋賀県盲社会人バレーボールクラブ  
12 滋賀県盲社会人卓球クラブ  
13 滋賀車いすテニスクラブ  
14 彦根市身体障害者スポーツクラブ  
15 近江町身体障害者更生会グラウンド・ゴルフクラブ  
16 INFINI  
17 びわこタイムーズ  
18 滋賀ろうあボウリング部  
19 能登川身体障害者更生会グラウンド・ゴルフクラブ  
20 甲賀町身体障害者更生会スポーツクラブ  
21 LAKE SHIGA バスケットボールクラブ  
22 滋賀レイカーズソフトボール部  
23 信楽町身体障害者スポーツクラブ  
24 トップシャトル滋賀  
25 甲南町身体障害者グラウンド・ゴルフクラブ  
26 FC MIX(信楽通動寮サッカークラブ)  
27 滋賀障害者スキークラブ WINGS  
28 滋賀県障害者水泳クラブ  
29 身障福祉協会長浜支部グラウンド・ゴルフ部  
(2)各地区身体障害者スポーツ



大会の開催支援

- ①第24回大津市身体障害者更生会スポーツ大会  
平成8年5月6日(振休)  
会場 大津市皇子山総合運動公園陸上競技場  
参加者 125名
- ②第17回湖南地域身体障害者(児)スポーツ大会(草津市・守山市・湖南地区)  
平成8年5月12日(日)  
会場 守山市市民体育館  
参加者 77名
- ③平成8年度彦根市身体障害者スポーツ大会  
○第10回彦根市身体障害者ラウンド・ゴルフ大会  
平成8年5月19日(日)  
会場 彦根市 金亀公園多目的広場  
参加者 70名
- 第33回彦根市身体障害者スポーツカーニバル  
平成8年9月29日(日)  
会場 彦根市 庄堺公園グラウンド  
参加者 150名
- ④平成8年度高島郡身体障害者スポーツ大会  
○第19回高島郡身体障害者スポーツ大会  
平成8年7月13日(土)  
会場 マキノ町土に学ぶ里体育館  
参加者 250名
- 第14回高島郡身体障害者アトボール大会  
平成8年8月25日(日)  
会場 マキノ町屋内ゲートボール場

- 参加者 125名
- 第10回高島郡身体障害者ラウンド・ゴルフ大会  
平成8年10月25日(日)  
会場 マキノ町土に学ぶ里グラウンド  
参加者 118名
- ⑤平成8年度愛知犬上地区身体障害者スポーツ大会  
平成8年7月21日(日)  
参加者 200名
- ⑥平成8年度湖北地区身体障害者スポーツ大会(長浜市・湖北地区)  
平成8年9月16日(月)  
会場 県立長浜ドーム  
参加者 270名
- ⑦第15回甲賀郡身体障害者卓球大会  
平成8年9月29日(日)  
会場 信楽町 滋賀勤労身体障害者体育館  
参加者 60名
- ⑧第4回中部地域ふれあいフエスティバル(近江八幡市・八日市市・湖東地区)  
平成8年9月29日(日)  
会場 近江八幡市運動公園体育館  
参加者 400名
- (3)各地区精神薄弱者(児)スポーツ大会の開催支援  
①第11回草津市いきいきふれあい大運動会  
平成8年7月21日(日)  
会場 草津市総合体育館  
参加者 650名
- ②第4回高島郡内交流運動会  
平成8年9月14日(土)  
会場 マキノ町土に学ぶ研修センター
- 参加者 100名
- ③第3回湖南地域障害者スポーツ大会  
平成8年9月29日(日)  
会場 守山市「蜚の里」グラウンド  
参加者 14名
- ④第15回近江八幡市スポーツカーニバル  
平成8年10月12日(土)  
会場 近江八幡市沖島小学校体育館  
参加者 130名
- ⑤第10回湖北障害者スポーツカーニバル(長浜市・湖北地区)  
平成8年10月15日(火)  
会場 県立長浜ドーム  
参加者 約400名
- ⑥平成8年度守山市心身障害者等スポーツ大会  
平成8年10月20日(日)  
会場 守山中学校体育館  
参加者 307名
- (4)第10回滋賀県障害者スポーツ協会水泳教室の開催  
①平成8年12月15日(日)  
参加者 24名
- ②平成9年2月2日(日)  
参加者 15名
- ③平成9年3月2日(日)  
参加者 14名
- 会場 彦根スイミングセンター
- ④第9回スキー教室  
平成9年2月18日(火)  
会場 びわ湖パレイスキー場  
参加者 18名
- ⑤滋賀県障害者スポーツ協会湖北地区水泳教室の開催  
平成9年3月9日(日)  
会場 今津町B&G海洋センター  
参加者 27名
- ⑥障害者スポーツ啓発事業  
県立スポーツ会館展示コーナーに、大会のパネルを展示するとともにスポーツ協会会員募集チラシを作成し協会のPRに努めた。
- ⑦障害者スポーツ調査研究事業  
競技規則集や大会ビデオ等を購入した。

- ①第11回草津市いきいきふれあい大運動会  
平成8年7月21日(日)  
会場 草津市総合体育館  
参加者 650名
- ②第4回高島郡内交流運動会  
平成8年9月14日(土)  
会場 マキノ町土に学ぶ研修センター
- 参加者 100名
- ③第3回湖南地域障害者スポーツ大会  
平成8年9月29日(日)  
会場 守山市「蜚の里」グラウンド  
参加者 14名
- ④第15回近江八幡市スポーツカーニバル  
平成8年10月12日(土)  
会場 近江八幡市沖島小学校体育館  
参加者 130名
- ⑤第10回湖北障害者スポーツカーニバル(長浜市・湖北地区)  
平成8年10月15日(火)  
会場 県立長浜ドーム  
参加者 約400名
- ⑥平成8年度守山市心身障害者等スポーツ大会  
平成8年10月20日(日)  
会場 守山中学校体育館  
参加者 307名
- (4)第10回滋賀県障害者スポーツ協会水泳教室の開催  
①平成8年12月15日(日)  
参加者 24名
- ②平成9年2月2日(日)  
参加者 15名
- ③平成9年3月2日(日)  
参加者 14名
- 会場 彦根スイミングセンター
- ④第9回スキー教室  
平成9年2月18日(火)  
会場 びわ湖パレイスキー場  
参加者 18名
- ⑤滋賀県障害者スポーツ協会湖北地区水泳教室の開催  
平成9年3月9日(日)  
会場 今津町B&G海洋センター  
参加者 27名
- ⑥障害者スポーツ啓発事業  
県立スポーツ会館展示コーナーに、大会のパネルを展示するとともにスポーツ協会会員募集チラシを作成し協会のPRに努めた。
- ⑦障害者スポーツ調査研究事業  
競技規則集や大会ビデオ等を購入した。

平成8年度  
福祉活動助成金事業実績

- 1 用具整備事業  
競技用具運搬用の軽貨物自動車(箱バン型)を、大会や練習会用に購入した。

スポーツと私



長浜市 堤 正義

私が身体障害者になったのは25歳の時でした。その時、一生何も出来ないと思ひ、ましてスポーツなど一生出来なと思ひていました。

しかし、ある人が私の家に来られ、「毎年、滋賀県身体障害者スポーツ大会があるので一度出場しないか。」と言われました。私は「2・3日考えさせて下さい。」と答え、2・3日考え、一度出場してみようと思ひました。

種目は走幅跳でしたが、思ひもよらず入賞することが出来、「自分もやれば出来る。」と思ひ、それからは人が変わったように仕事に励み、また、県身障スポーツ大会にも何度か出場致しました。

ある日、県より一通の手紙が私のもとへ届きましたが、それは、全国身体障害者スポーツ大会の出場決定の通知でした。私の出場種目はやり投と走幅跳でしたが、その時は大変苦労しました。なぜならば、やり投の方法が分からない、練習場所がない、また、指導者もいませんでした。しかし、自分なりに練習をして、全国大会に臨み、やり投では入賞しましたが、走幅跳では入賞出来ませんでした。何とか入賞は出来たものの、滋賀県には練習場もない、指導者もないという現実があり、「これは、後輩の為に何とかしなければならぬ。」と思ひ、いろいろ考えましたが良いアイデアが浮かばず困っていました。その時、全国身体障害者スポーツ大会が滋賀県で開催される事を知り、仲間と相談した結果、身体障害者スポーツ協会を設立し、指導者を育てなければならぬと考え、県に働き掛けました。

結果、県もその事を認め、スポーツ協会が設立される事になりました。また、私も自分なりに熱心に指導者になる為に勉強を行い、東京の指導者講習会にも何度か行かせて頂き、指導員としての今日の自分があります。これからももっと勉強をして、自分なりに障害者の方々を指導していきたいと思ひます。

## 平成8年度協会一般会計収支決算

歳入 (単位円)

款	項	目	節	当初予算額	補正後予算額	決算額	説明
会費	会費	会費	会費	1,630,000	1,618,000	1,615,600	個-776 ク-29 費-142社 5個人
県支出金	補助金	県費補助金	運営費補助金	22,680,000	22,048,000	22,048,000	
委託金	委託金	委託金	選手養成事業委託料	1,505,000	1,505,000	1,505,000	
			県大会開催委託料	4,312,000	4,312,000	4,311,855	
			全国身体障害者スポーツ大会派遣委託料	6,208,000	5,454,000	5,453,790	
			全国精神薄弱者スポーツ大会派遣委託料	10,289,000	10,589,000	10,587,210	
			身スポ・ゆうあいピック選考記録会委託料	597,000	549,000	548,450	
			スペシャルスポーツカーニバル委託料	2,600,000	2,600,000	2,599,300	
			国際大会選手派遣委託料	580,000	0	0	
			全国盲人バレーボール大会審判養成委託料	120,000	160,000	160,000	
助成金	助成金	助成金	福祉活動助成金	300,000	1,900,000	1,900,000	民間福祉振興財団より
諸収入	雑入	雑入	雑入	124,000	123,000	123,566	銀行利息等
繰越金	繰越金	繰越金	繰越金	450,000	630,000	630,758	
合 計				51,395,000	51,488,000	51,483,529	

歳出

款	項	目	事業名	当初予算額	補正後予算額	決算額	説明
協会費	協会運営費	事務局費	給与等	19,324,000	18,500,000	18,499,239	
			事務費	3,519,000	3,564,000	3,558,913	
			繰出金	560,000	773,000	772,520	退職積立金特別会計へ
	事業費	協会事業費	アーチェリー講習事業費	140,000	120,000	119,830	
			陸上競技協会登録料	10,000	10,000	10,000	
			競技用消耗品費	15,000	15,000	5,129	
			グラウンドゴルフ大会開催費	589,000	692,000	691,278	
			ビームライフル教室	147,000	124,000	123,115	
			繰出金	300,000	1,900,000	1,900,000	福祉活動助成金特別会計へ
			予備費	450,000	450,000	0	
		受託事業費	県大会受託事業費	4,312,000	4,312,000	4,311,855	
			選手養成事業受託事業費	1,505,000	1,505,000	1,505,000	
			全国身体障害者スポーツ大会選手派遣事業費	6,208,000	5,454,000	5,453,790	
			全国精神薄弱者スポーツ大会選手派遣事業費	10,289,000	10,589,000	10,587,210	
			身スポ・ゆうあいピック選考記録会受託事業費	597,000	549,000	548,450	
			スペシャルスポーツカーニバル受託事業費	2,600,000	2,600,000	2,599,300	
			国際大会選手派遣事業費	580,000	0	0	
			全国盲人バレーボール大会審判養成委託事業費	120,000	340,000	340,000	
合 計				51,395,000	51,488,000	51,025,629	

収支差引残高457,900円は平成9年度へ繰越。

- シングルス Bクラス  
鈴木一茂 3位

○ダブルス Cクラス  
山田恵三・鈴木一茂組 3位

重田浩・他府県選手組 3位

▼第7回福岡障害者オープンバドミントン大会  
平成9年6月14日・15日  
於 福岡市立障害者スポーツセンター

滋賀県チーム (渡辺・斎藤・光野・古川)  
2分50秒69 2位

男子五〇〇m自由形リレ1 (決勝)  
古川和彦 1分18秒29 5位

男子一〇〇m自由形 (決勝)  
渡辺敦史 失格

男子五〇m平泳ぎ (決勝)  
古川和彦 34秒39 6位

男子一〇〇m自由形 (決勝)  
光野大志 1分38秒46

男子五〇m平泳ぎ (予選)  
斎藤政信 1分26秒62

男子一〇〇m自由形 (予選)  
渡辺敦史 47秒85

男子五〇m平泳ぎ (予選)  
光野大志 39秒89

男子一〇〇m自由形 (予選)  
渡辺敦史 39秒43

男子五〇m平泳ぎ (予選)  
斎藤政信 40秒40

男子一〇〇m自由形 (予選)  
古川和彦 33秒20

★各種大会結果★

▼97FMHジャパン  
チャンピオンシップ水泳大会  
平成9年5月18日  
於 世田谷区立総合運動場  
温水プール(長水路)

# 平成8年度協会特別会計収支決算

## スポーツ振興基金

歳入

(単位円)

款	項	目	当初予算額	補正後予算額	決算額	説明
諸収入	基金利息収入	スポーツ振興基金利息収入	4,000,000	4,000,000	4,000,000	
	雑入	雑入	30,000	23,000	23,567	銀行利息
繰越金	繰越金	繰越金	0	129,000	129,481	平成7年度繰越金
合計			4,030,000	4,152,000	4,153,048	

歳出

款	項	目	当初予算額	補正後予算額	決算額	説明
協会費	事業費	基金管理事業費	4,000,000	4,122,000	4,024,641	地区助成・クラブ助成・各種教室等 会員募集チラシ・展示用パネル等 ルールブック等
予備費	予備費	予備費	30,000	30,000	0	
合計			4,030,000	4,152,000	4,024,641	

収支差引残高 128,407円は平成9年度へ繰越

## 善意基金

歳入

款	項	目	当初予算額	補正後予算額	決算額
積立金	積立金	善意基金積立金	0	376,000	376,090
雑入	雑入	雑入	20,000	1,000	481
繰越金	繰越金	繰越金	2,593,000	2,664,000	2,664,280
合計			2,613,000	3,041,000	3,040,851

歳出

款	項	目	当初予算額	補正後予算額	決算額
協会費	事業費	積立事業費	2,613,000	3,041,000	0
合計			2,613,000	3,041,000	0

収支差引残高 3,040,851円は平成9年度へ繰越

## 福祉活動助成金

歳入

款	項	目	当初予算額	補正後予算額	決算額
諸収入	助成金	福祉活動助成金	300,000	1,900,000	1,900,000
	雑入	雑入	1,000	1,000	689
繰越金	繰越金	繰越金	0	806,000	86,772
合計			301,000	2,707,000	2,707,461

歳出

款	項	目	当初予算額	補正後予算額	決算額
協会費	事業費	福祉活動事業費	301,000	2,707,000	1,138,947
合計			301,000	2,707,000	1,138,947

収支差引残高 1,568,514円は平成9年度へ繰越

おしらせ

◎全国障害者グラウンド・ゴルフびわこ大会参加者募集!  
「全国障害者グラウンド・ゴルフびわこ大会」については、既に全国の関係団体等に対してポスター・チラシ等でお知らせしておりますが、このたび正式に開催のご案内をさせて頂くことになりました。

申し込み等については次頁の「全国障害者グラウンド・ゴルフびわこ大会」の欄に概要を記載しておりますのでそちらの方をご覧ください。

◎ゆうあいピック島根大会のマスケット・スローガン募集  
島根県では、平成11年度に開催する、ゆうあいピック島根大会のマスケット・スローガンを次の通り募集されます。

◆募集内容  
○スローガン部門  
大会の開催意義にふさわしい内容で、島根らしさを盛り込みながら、知的障害者の自信と希望を表現したものを。  
○マスケット部門  
大会のイメージアップと島根県をアピールできる親しみやすいもの。

※応募方法等詳しくは  
千六九〇  
島根県松江市殿町1 島根県健康福祉部青少年家庭科「ゆうあいピック担当」  
☎〇八五二二二一五六五二  
までお問い合わせ下さい。

